

## 13位 F C マルヤス岡崎

2勝2分8敗 勝ち点8

対

## 6位 アスクラロ沼津

6勝3分3敗 勝ち点21

【対戦成績：マルヤス1勝1分0敗】

今節は相性の良い沼津を迎える一戦。昨年の対戦では、記念すべきJFL初勝利を挙げた。その光景は今も記憶に新しい。共に東海リーグで戦い、同じタイミングでJFLに昇格したチーム同士。例年であれば昇格不可能であった点も共通する。東海リーグで切磋琢磨した仲間達の為にも、「特例昇格」に付いて回る印象を打ち消すような熱き戦いを期待したい。

第17回 JFL ファーストステージ 第13節  
F C マルヤス岡崎 対 アスクラロ沼津

13時00分  
試合開始

### その脚で 密林を白く染める

F C マルヤス岡崎の前節は、久々にアウェイでの戦いとなった。対戦相手は目下絶対調のヴァンラーレ八戸。チームと共に筆者も青森へ乗り込み、いつも以上に気合の入る一戦となったが、終了間際の失点で悔しい敗北。とはいえ、優勝争いの一角を占める相手から先制点を奪い、最後まで苦しめた部分には一定の評価が出来る。ただし、決して流れは良いとは言えない。それはアスクラロ沼津とて同じこと。今季は開幕から好調を維持していたが、第十節で退場者を出しホンダに大敗。ここから歯車が狂ったか、現在三試合連続で無得点と、本来の実力からは程遠い内容が続いてしまっている。

ファーストステージは今日を含めて残り三試合。ここに来て、突然の雨に見舞われ、密林に迷い込んでしまったかのような両チーム。最終盤での「天城越え」を果たし、「勝利の踊り子」であるサポーター達と歓喜を分かち合いたい。

### 縁の下の力持ち 下村悠太

今シーズンのF C マルヤス岡崎を語る上で欠かせないのが、新加入の選手たちの存在である。ポジション争いも熾烈になった。特に中盤は激戦区で、選手達の間には良い緊張感が生まれている。そんな中、新加入ながらも多くの試合に出場し、既にチーム内での存在感を確たるものにしていく選手がいる。J3の長野から移籍した下村悠太だ。持ち味は左足でのキック。距離の長短、質の剛柔を問わず、様々な種類のボールを蹴ることが出来る。守備的な役割を担うことが多いが、攻撃面での貢献にも目を見張るものがある。本人にもこうした意識があるようで、「ボランチであつても得点に絡めるような選手になりたい。」と語ってくれた。

下村は同時に「調子の波をなくすことが今の課題。」とも話している。決して派手なほうではないが、チームへの貢献度は大きい。それだけに、常に良いパフォーマンスを見せられるようになれば、チームの成績も向上してくるはずだ。

### 下村選手への質問

【問】マルヤスに移籍して変化したことは何ですか？

【答】自由に使える時間が少なくなった分、サッカーについて深く考えるようになった。コンディションについても同じで、練習のし過ぎも良くないと考えている。

【問】今季印象に残っていることは？

【答】佐野選手の凄さ。アドバイスはもちろんだが、プレーでチームを引っ張っている。良いお手本なので、自分達が佐野選手に近いパフォーマンスを発揮できるようになりたい。



○下村悠太○  
東京都出身。J3長野からJAPANESEサッカーカレッジへの期限付き移籍を経て、今季よりF C マルヤス岡崎の一員となる。

プレイングマネージャー  
やまむら

舶来の風を貴方に・・・

超 まるこそ百貨店

狭いスペースを有効活用！  
攻めの投資をしませんか？

地用ら  
士活な

地主園商事

## 次回 ホームゲーム

六月七日(日曜日) 十五時

於 豊田市運動公園球技場

第十五節 F C マルヤス岡崎 対 横河武蔵野 F C

### 沼津市出身 アニメ監督・桜井弘明

沼津市は数多くのアニメ関係者を輩出している。昨年のウエルカムミュージックは「銀河鉄道の夜」でお馴染みの、杉井ギサブローさんに因んだ物だった。今回ご紹介するのもアニメーション監督。沼津市出身の桜井弘明さんだ。

監督としての代表作の一つに「魁！クロマティ高校」がある。実はこの作品のサウンドトラックには、桜井さん本人もベースリストとして参加。作曲を手掛けた「日本のキング・クリムゾン」と称されるプログレバンド「美狂乱」には静岡県出身者が多数関わっており、この作品と地元との繋がりは非常に深い。なお、桜井さんはその後美狂乱の正式メンバーとなっている。そして同作品に触れる上で言及しておきたいのが、この主役である神山高志だ。この神山高志役を務めているのが、次の記事でご紹介する岡崎市出身の声優、櫻井孝宏さんなのである。

桜井さんはこの他にも様々な作品で監督を務めており、中でも筆者は「ジュエルペット ハッピーネス」がお気に入り。サッカーの試合とアニメ鑑賞というのも乙な物である。

### 岡崎市出身 声優・櫻井孝宏

声優界の第一線で活躍する櫻井孝宏さんは、岡崎市出身である。デビュー後しばらくは臥薪嘗胆の日々が続いたが、ひたむきな努力で頭角を現した。艱難辛苦を乗り越えしその姿は、まさしく三河男児と呼ぶに相応しい。

先述した「魁！クロマティ高校」では、天然ボケの優等生である主人公の神山を好演。演技の幅を見せてつけている。

そんな櫻井さんのご実家はお米屋さん。「声優になつていなかったら家業を継いでいたと思う」とのこと。中学時代に国語の先生から掛けられた「声優さんみたいな声をしてね」という一言がなければ、今も生まれ故郷の井田町で過ごしていたのかもしれない。J F L では新米である我々 F C マルヤス岡崎 いずれ櫻井さんのようなトッププレイヤーとなれるよう、日々研鑽を重ねていきたい。



### 今節のイベント情報

○選手と遊ぼう企画第七弾  
選手と一緒に観戦ツアー！

今シーズンからの新たな恒例行事となった選手と遊ぼう企画。今日はエンジョイサッカーに参加された方限定で、「選手と一緒に観戦シート」にて解説を聞きながら試合を観ていただきます！また、ハーフタイムにはじゃんけん大会も実施！

刻 試合中  
於 観客席

○ケータリングカー  
メニユー大募集

T e a H o u s e  
Shimaさんとのコラボレーションで出店中のケータリングカー。その販売メニユーのリクエストを皆様から大募集中です！

刻 試合開始前  
於 入場口正面の投票所



○ウエルカムミュージックサービス

毎度おなじみ流浪の企画ウエルカムミュージックです。対戦チームの選手を紹介する際には、そのチームとつながりのあるナンバーを B G M として使用！

今号で特集したのは、沼津市出身の桜井弘明さんと、岡崎市出身の櫻井孝宏さん。この「サクライダービー」に華を添えるのは、「魁！クロマティ高校」のあの曲しかないでしょう！

【豆知識】  
筆者はフレディとかゴリラとか、あのへんのキャラが好き。

本日の  
ボールパーソン

本日のボールパーソンは、名古屋サッカークラブジュニアユースの皆さんです。試合運営へのご協力、誠にありがとうございます。

取材・執筆・文責  
スタジオアム D J

F C マルヤス岡崎  
公式ウェブサイト

<http://fc-maruyasu.jp/>

○試合、チケット、後援会の情報等が盛り沢山です○